

新たなごみの資源化施設について

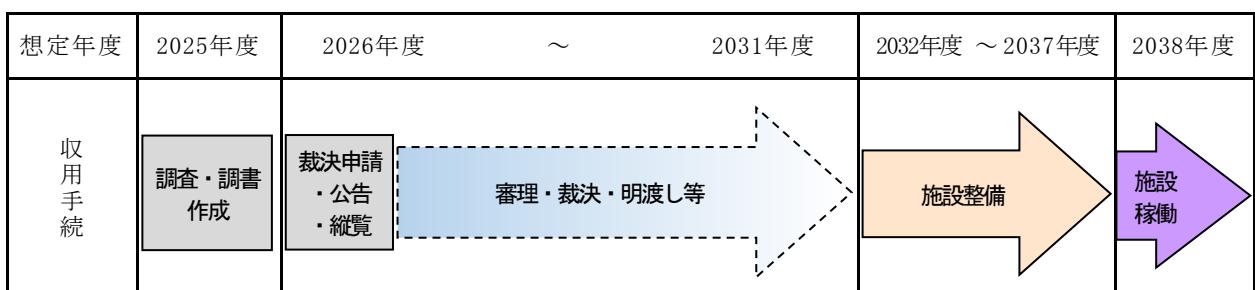
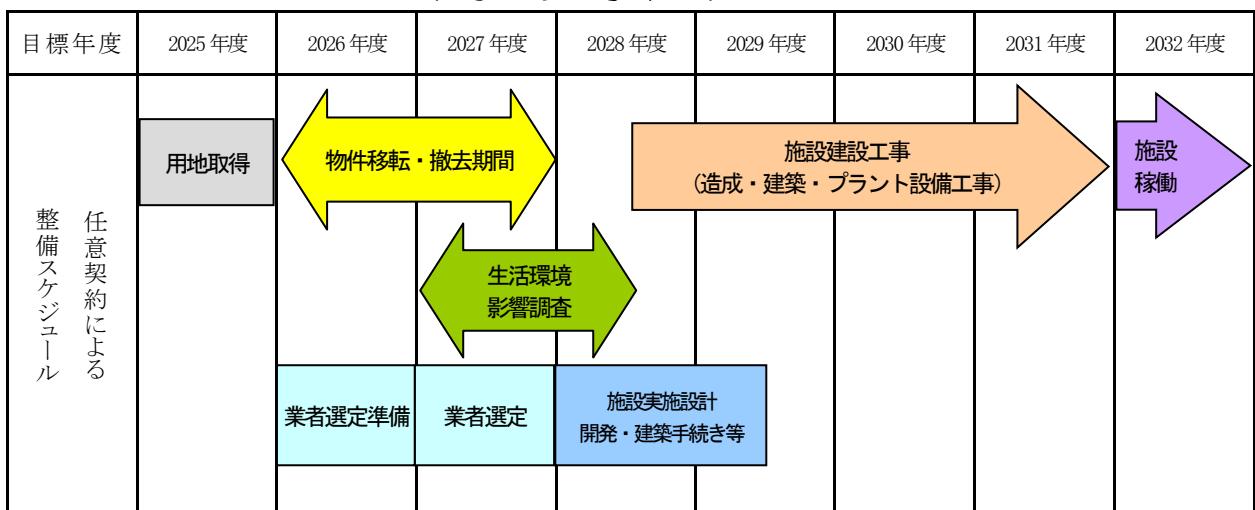
新たなごみの資源化施設について、2025年6月の行政報告以降の進捗状況等を報告します。

1 相原地区資源ごみ処理施設について

2025年9月に1件と契約し、対象案件7件のうち5件の取得を完了しています（面積取得率45.6%）。

残る2件については、2025年度内の任意契約を目指し交渉を続けるとともに、交渉の状況に応じて土地収用法にもとづく手続きに必要な調査の作成を進めています。

■相原エリア事業スケジュール



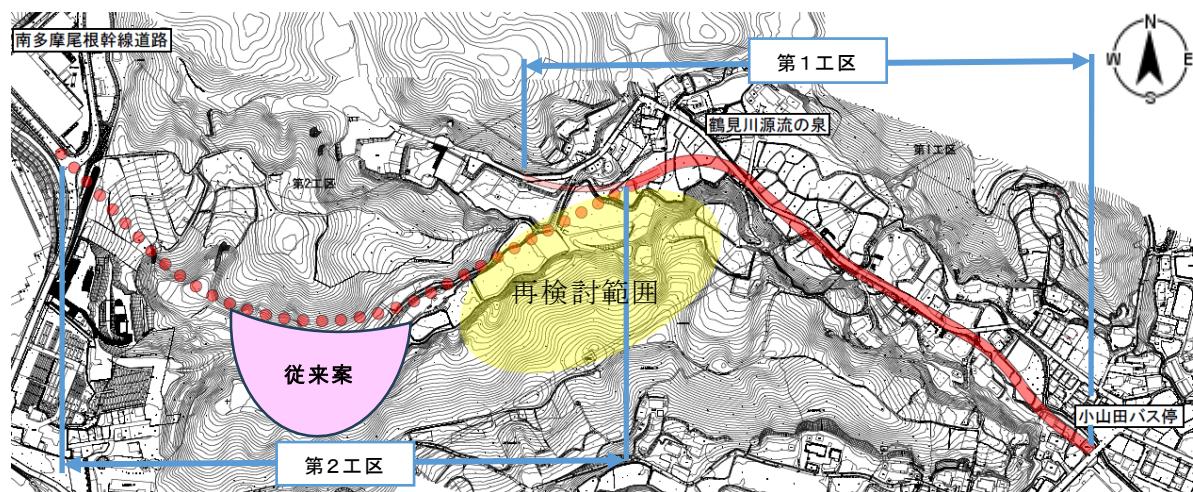
2 上小山田地区資源ごみ処理施設について

現在、忠生579号線の基本設計を参考に施設計画位置の再検討を行っています。

具体的には、切土盛土の規模や接道方法、また、概算事業費等の検討を行っています。

今年度内に施設計画位置（案）を決定し、その後、上小山田地区資源循環型施設連絡会への報告並びに地元への説明等を行っていく予定です。

■施設位置再検討



■上小山田エリア事業スケジュール（想定）

目標	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度
スケジュール 施設整備		☆施設位置（案）決定	用地測量	物件調査・用地取得	業者選定準備・選定		

目標	2032年度	2033年度	2034年度	2035年度	2036年度	2037年度
スケジュール 施設整備	生活環境影響調査	施設建設工事 (造成・建築・プラント設備工事)	施設稼働			
	施設実施設計 開発・建築手続き等					